

区の来年度の取組について

日本橋一丁目中地区における公共施設の活用について

1 目的

日本橋川交流拠点の形成に向けて日本橋の歴史や文化を発信するとともに、長期にわたる日本橋川沿いエリアの工事期間中も多くの人が訪れ、交流し、当該地域のさらなるにぎわいを生み出す施設として活用し、その運営は地域のにぎわいづくりに寄与する活動を主体的に行う団体が行うこととする。

2 概要

場 所	日本橋一丁目5番 日本橋一丁目中地区C街区 3階
施設規模	4 0 m ²
運営団体	地域で主体的に活動を行う団体
主な機能 (予定)	日本橋の歴史文化体験、観光・舟運情報の提供、 物産PR・販売

配置図



3 令和6年度の取組

日本橋一丁目中地区市街地再開発事業のスケジュールに則り、本区所有区画の内装設計等を行う。

水上交通活性化事業について

1 目的

都内随一の水辺空間を有する本区において、船が観光資源としてだけでなく、区民の身近な交通手段としても利用されることを目指し、都や舟運事業者と連携しながら、新たな舟運を整備するとともに、陸上交通とのアクセスの向上を図る。

2 令和6年度の取組

令和5年度は、基礎調査として、舟運に関する概況と課題の整理を行うとともに、水上交通の実現に向けた基本方針の検討などを行った。

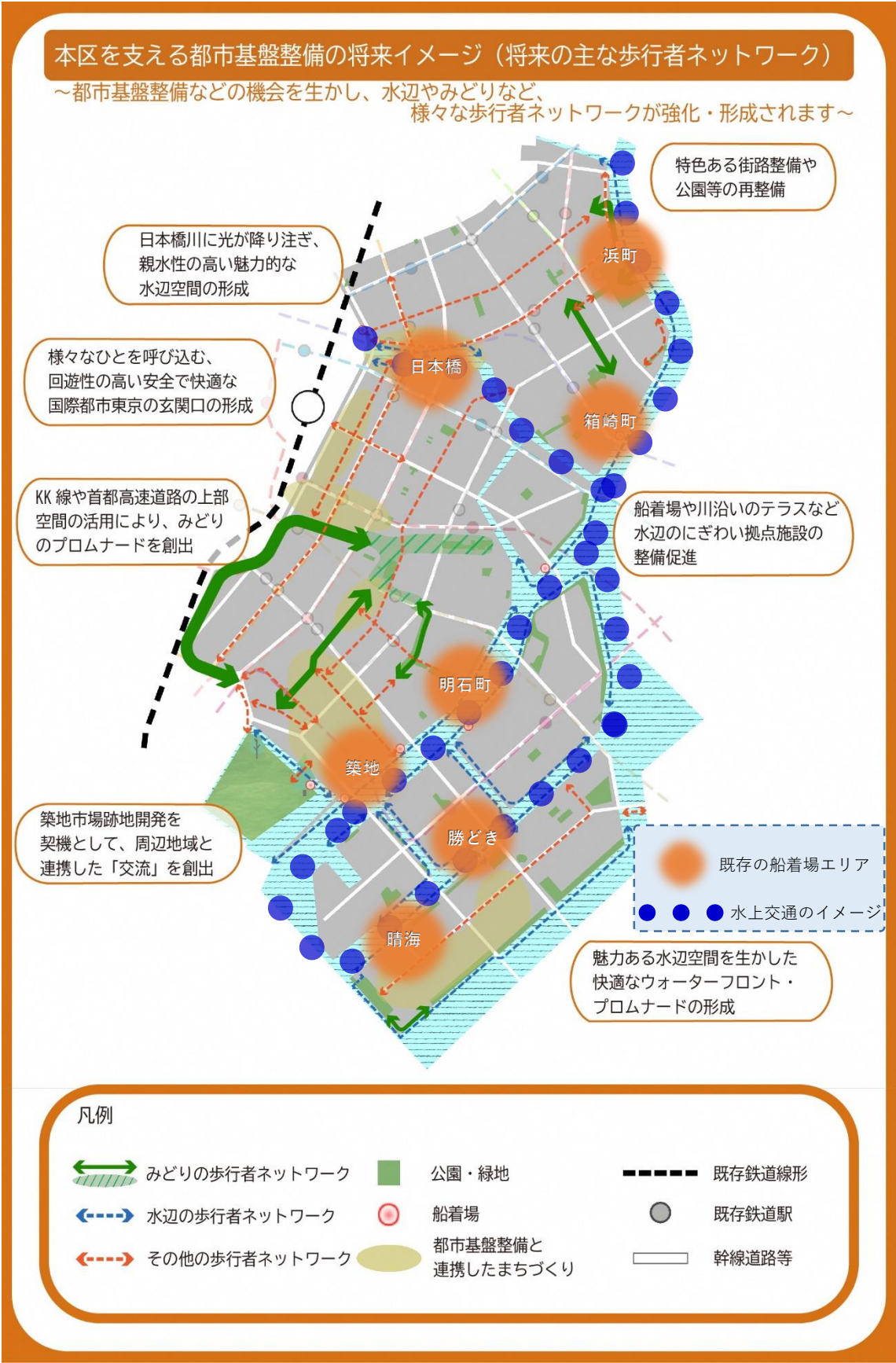
令和6年度は、事業実施に向けて検討をさらに進めるとともに、水上交通の利便性を向上させる取組の検討などを行う。



【参考】舟旅通勤について

都の補助制度を活用した舟旅通勤の運行が開始された。

航路	日本橋船着場－豊洲船着場
運航開始日	令和5年10月25日
運航日	火曜日・水曜日・木曜日 (一部運休日あり)
運航便数	5便(往復) 始発：豊洲16:00発 終発：日本橋20:05発
利用料金	片道500円 (小学生半額、小学生未満は大人同数まで無料)
所要時間	約20分



※「基本計画2023」資料に一部加筆

日本橋船着場周辺の水辺環境改善事業について

1 目的

環境改善機能に優れた石炭灰造粒物(以下 Hiビーズ)の設置範囲を拡大することにより、水辺環境のさらなる改善を図る。

2 令和6年度の取組

(1) 既設の網袋に入ったHiビーズを平均厚さ30cm、約30㎡の範囲で広げて敷設する。

実施時期: 令和6年5月(予定)

実施に向けて、現在、東京都、首都高速道路株式会社と協議を進めている。

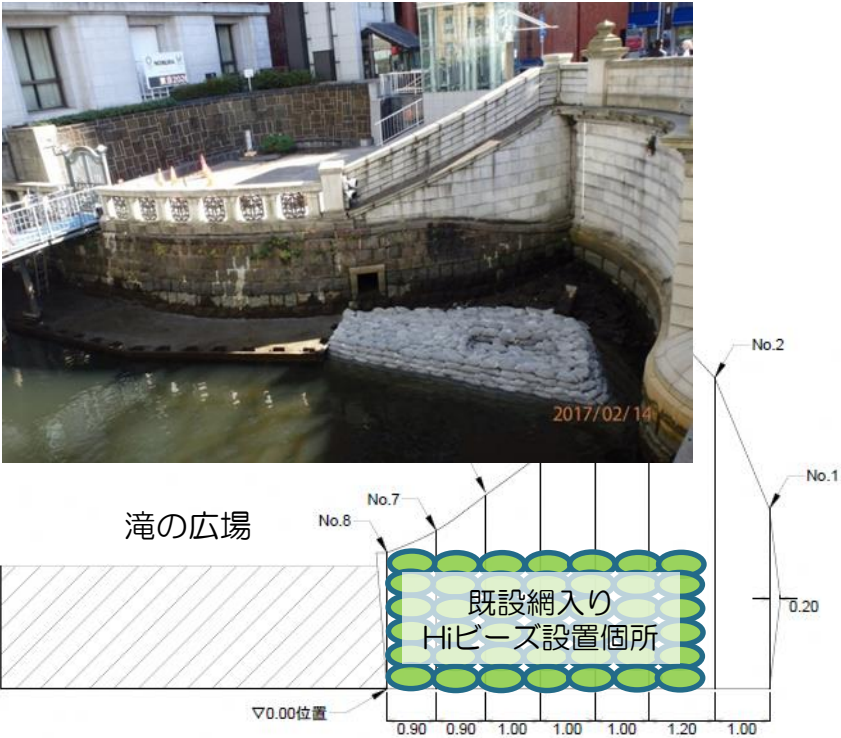
(2) 中国電力の協力により水質についてモニタリングを実施し、効果を検証する。

モニタリング項目:

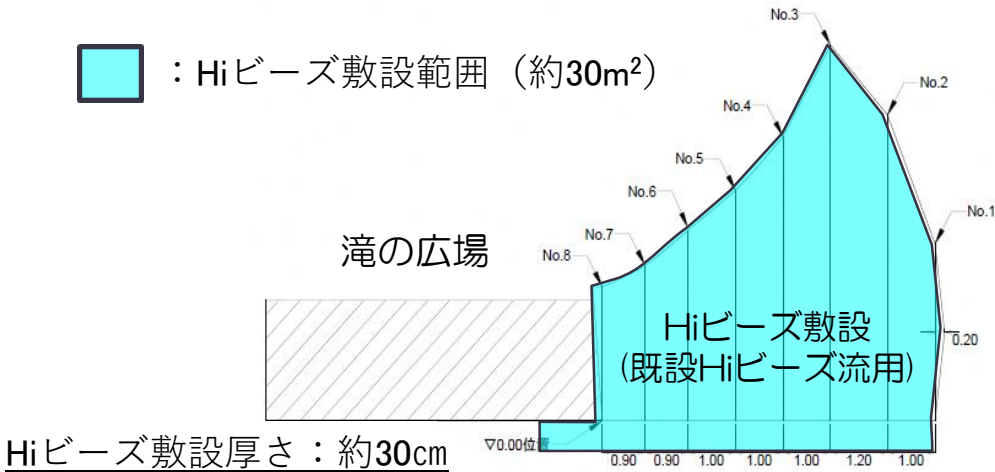
底質調査	強熱減量、元素分析 (CHNS)、全リン、ORP、n-ヘキサン抽出物質
水質(間隙水)調査	栄養塩 (リン酸態リン、アンモニア態窒素)、硫化水素、溶存酸素
臭気調査	臭気指数または臭気濃度
生物生息環境調査	30cm × 30cmの範囲の生物量・種数

モニタリング頻度: 年2回程度

モニタリング期間: 未定



既設Hiビーズ設置平面図



Hiビーズ敷設厚さ: 約30cm

Hiビーズ敷設平面図(案)